

提案企画書 Aグループ

事業名	「定住促進！にほんまつ」 ～住宅都市と農業特区～
事業目的	<p>◆人口減少、少子高齢化が進んでいる ◆地域経済が縮小し、税収も減少していく ◆このままでは人口面及び財政面で市の存続が危ぶまれる</p> <p style="text-align: center;"></p> <p>☆市内への若者の定住を促進し、人口減少に歯止めをかけ、税収の増加を図る ☆生産年齢人口の増加、税収の増加をもって、行政のサービスをより充実させ、市民の幸せが持続するまち「SCN サステナブルシティ二本松」を目指す</p>
事業概要	<p>定住促進を図るための地域別戦略</p> <p>①【住宅都市】 二本松・安達地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・リノベするならにほんまつ ・奨励金の宣伝、周知方法等 ・家紋に肖り「×コン」開催 <p>②【農業特区】 岩代・東和地域</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島大学食農学類との連携 ・若手新規就農者の基盤作り ・販路の拡大と地域ブランド
実施主体	<p>①二本松市 二本松商工会議所等</p> <p>②二本松市 福島大学</p>
予算概要	<p>①空き家リノベーション奨励金 2,000千円 × 5件 = 10,000千円 周知のための宣伝費 1,000千円</p> <p>「×コン」開催委託費 (宣伝費込) 1,000千円 × 2回 = 2,000千円</p> <p>②農業振興費 補助金等を活用する場合は既存のもので対応</p>
効果検証	<p>①奨励金申請者数（市外→市内）の推移 婚姻（再婚者）件数の推移</p> <p>②新規就農者数（福大食農学類卒業生）の推移 市内産農産物の販売額</p>